

第14回 北区ロードレース大会 北区会 ボランティア奮闘記



北区のマスコット・キャラクター
「キタールさん」

日時 平成29年12月17日(日) 7:30~14:00
場所 しあわせの村 運動広場 中央緑道・芝生広場周回ロード

神戸市北区体育協会主催の第14回北区ロードレース大会が開催され、ボランティアスタッフとして、11団体、約120名のボランティアがスタッフとして当日の運営にあたりました。特に今回注目されたのは、これらのスタッフ以外に有野中学・大原中学・鈴蘭台中学の生と110名が各部署の補助員として終日活動していたことでした。北区から8名、神戸ぴかぴか隊8名の16名が早朝7時半に集合し、「本部」「一次受付」、「会場内清掃」や「危険防止のための場内整理」を競技終了の14時まで、活動しました。

大会は晴天に恵まれましたが、早朝の気温は1℃、冷たい北風が吹き冷え込んだ一日でした。小学生1年生と保護者が手を繋いで走る「親子ペア一走」を皮切りに小学生、中学生、高校生、一般と、22種目、1151名、そんな寒さをふっ飛ばすような熱いレースが展開されました。

今回も北区会連合婦人会の皆さんによる水餃子の炊き出しがあり、選手やスタッフも身も心も温まることができました。私たちもゴール付近で、「走行路の整理」をしながら、走ってくる選手に声援を送り、特に、最後尾の選手が通過すると、「ラスト・ファイト」「ガンバレ・ガンバレ」と声援を送りました。

一生懸命走っている子どもたちの姿を見て、私たちも元気を貰った楽しい一日でした。

大会は、毎年12月末頃の日曜日に開催されます。

このような大会のボランティアにご興味のある方のご参加をお待ちしております。

各ブロックの連絡委員までご連絡ください。



手を繋いで走る親子ペア一走(小学2年女子の部)



各学校のユニホーム姿で、熱戦が展開した中学生たちの3.3 km 走



最後尾走者にも「ガンバ・ガンバ」と暖かい声援



受付準備が終わって暫しテント内で暖を取る



朝8時に集ったちびっ子ランナーたちの受付



「走路整理」をしながら、ランナーを激励



北区連合婦人会による暖かいスープ餃子の炊き出し



親和女子大生が扮するキタールさんも大活躍



今年も「神戸ぴかぴか隊」が、場内を清掃